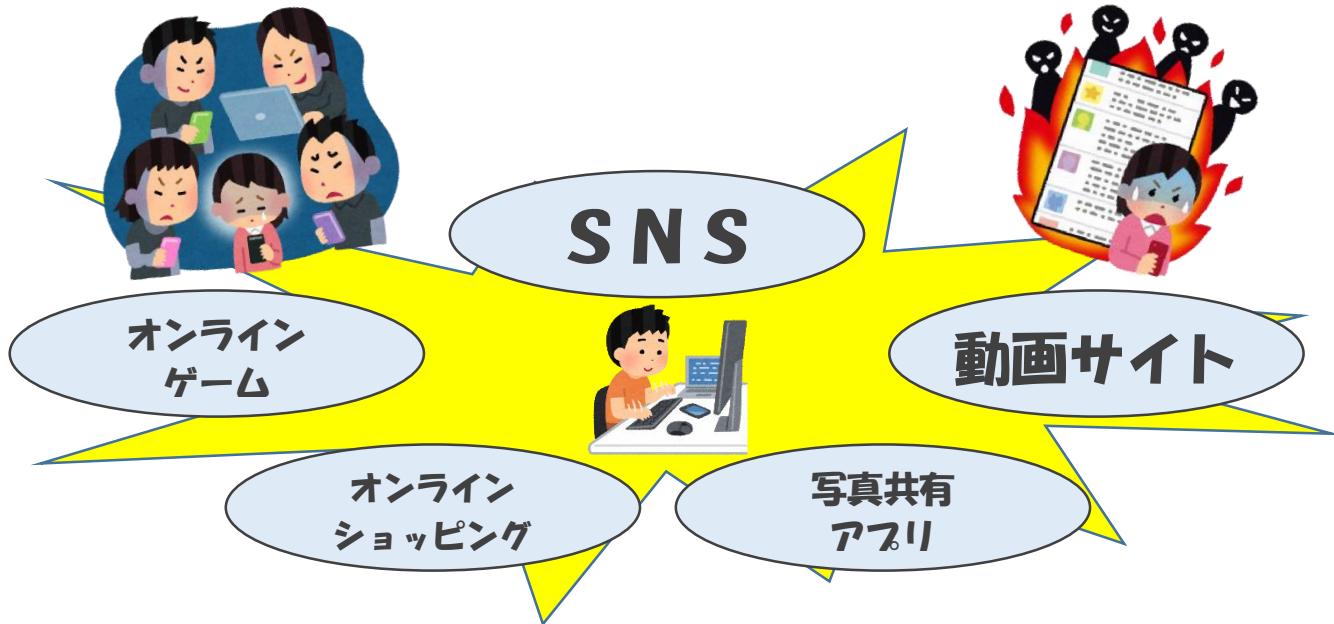


保護者・関係者の皆様

我が子を守る

思いがけないインターネットトラブルから



お子様との話題にしてみませんか？

子どもたちのインターネット利用は、多様化・低年齢化が見られ、インターネット利用時のトラブルも増加傾向にあります。このようなトラブルは、いつでも誰にでも起こり得るものです。

子どもにスマートフォンや携帯電話を持たせるとき、一番の責任は保護者にあります。また、子どもの成長に伴い、保護者が負わねばならない責任も大きくなっています。

思いがけないトラブルから子どもを守り、インターネットと賢く付き合っていくためには、ご家庭において適切なルールづくりをしていく必要があります。利用の実態や発達の段階に合わせて、ルールについて話し合ったり見直したりしていただきますよう、お願いします。



令和3年4月
昭島市教育委員会

☆保護者の方も一緒に、インターネットの賢い利用方法について考え、話題としてみてください。
☆社会で許されることは、インターネット上でも許されないことを教えてください。
☆子どもが困ったときには、落ち着いて事情を聴き、親身に相談にのってください。
☆困ったときに相談できる窓口があることを、子どもに教えてください。(保護者の方からの相談も可能です。)
【昭島市いじめ相談ホットライン（いじめ専門電話相談）】 042-543-7633
※平日 9時～17時（土日祝日、年末年始を除く）
【24時間子供SOSダイヤル（文部科学省）】 0120-0-78310



家庭のルールを相談して決めましょう！



インターネット上のトラブルを未然防止していくために、利用段階に応じた保護者の手助けをお願いします。保護者が押し付けるのではなく、一緒に考え、守れるようにしてください。
※SNSや動画サイトには、利用に関わる年齢制限があります。（多くは13歳以上となっています。）

許可すること（例）

保護者の関わり（例）

ルールづくり（例）

★レベル1★ 【インターネット利用 デビュー】

- インターネットサイトや動画の閲覧を許可！
- SNSは、禁止！

- 利用時間の決定**
- 生活習慣を守ることを前提に利用時間を決める。
 - レベルアップの見通しをもたらせる。

- ○インターネットは1日_____分まで。
- 食事中や移動中は使わない。
 - パスワードは、保護者に教える。
 - 夜、_____時に保護者に返す。
(保護者のものであることの徹底。)

★レベル2★ 【インターネット利用 レベルアップ】

- 家族限定で、メールの利用を許可！
- SNSは、禁止！

- コミュニケーションの練習**
- 家族とメール交換する。
 - 言葉の選び方や絵文字の活用など、伝え方を練習させる。

- ○メール交換は、家族とだけ。
- 自分が送られて嫌なことは送らない。
 - 相手が今、何をしているか考えて送る。
 - 「やばい」など本来の意味以外に使われる言葉や、流行り言葉を多用しない。

★レベル3★ 【SNS等の利用 デビュー】

- 家族や親戚、知人や友達に限定してメールやSNSの利用を許可！
- 知らない人とのコミュニケーションは禁止！

- コミュニケーションの確認**
- 相手を限定してSNSの利用を許可する。
 - 直接の会話を大切にし、送受信の内容確認をする。

- ○友達との送受信は_____時まで。
 - 大量に送ったり返信を強要したりしない。
 - 意味が伝わるか、相手が嫌な気持ちにならないか、送る前にもう一度確認する。
 - 友達の画像は勝手な加工や送信をしない。

★レベル4★ 【SNS等の利用 レベルアップ】

- インターネット上で知り合う人とのコミュニケーションを許可！

- 利用範囲を広げ、見守る**
- 社会規範が理解できたら、利用範囲を広げる。
 - いじめや犯罪等に巻き込まれないために見守る。

- ○金銭が伴うようなやり取りはしない。
- 公開してよい情報か、他人に迷惑が掛からない内容か確認する。
 - みんなが笑顔になる利用を心掛ける。
 - 困ったときはすぐに相談する。

★レベル5★ 【SNS等の利用 充実】

- インターネットを利用してできることを有効に活用させ、生活をよりよいものに！

- 自由に利用させ、見守る**
- 自己判断して行動する場面を増やし、成長を見守る。
 - 無自覚のうちに加害者にならないよう意識させる。

- ○事実を確認せずに、不確かな情報を信じたり拡散したりしない。
- 課金や商品の購入等を行うときには、自分の利用できる範囲をよく考えて行う。
 - 身近な人との直接的なコミュニケーションも大切にする。